

## SSCV®-Safety に「遠隔点呼」機能を追加 ～G マークの有無問わず IT 機器で点呼可能に～

ロジスティード株式会社は、当社グループが開発・提供する安全運行管理ソリューション「SSCV®-Safety」に、遠隔地にある拠点間でドライバーの点呼を可能とする「遠隔点呼」機能を追加しましたので、お知らせいたします。

### 1. IT 機器による点呼について

「点呼」はドライバーの安全を確保するために法令で義務付けられており、すべての自動車運送事業者が実施しなければなりません。IT 機器による点呼は、原則として運行管理者とドライバーが対面で行う必要がある点呼を、国土交通省が定める要件を満たす IT 機器・システムを用いて、遠隔地にある拠点間で実施する点呼方式です。このうち「IT 点呼」は、国土交通省による認定機器を使用することに加え、G マーク(※)の取得など事業所単位で優れた安全管理を行っていることが条件づけられています。一方で「遠隔点呼」は、機器やシステムの性能要件を厳しくすることで安全管理実績の条件が緩和されるもので、事業所単位での G マーク取得も不要なため、1 人の運行管理者がより広い範囲の事業所における点呼を行うことができます。

※G マーク:公益社団法人全日本トラック協会より安全性優良事業所に認定された貨物自動車運送事業者にのみ与えられるマークのこと

### 2. SSCV-Safety の点呼機能について

SSCV-Safety の点呼機能は、ドライバーの体調や健康状態を定量的に把握できる SSCV-Safety の基本機能に、アルコールチェッカー連携やビデオ通話の「IT 点呼」に必要な機能と、今回新たに生体認証や運転者台帳などの「遠隔点呼」に必要な機能を追加しました。これにより、G マークの取得が困難な事業所においても遠隔地から点呼が行えるようになり、運行管理者とドライバー双方の業務負担を軽減します。



SSCV-Safety は、「すべての運ぶに安全を」をスローガンに、ドライバーの安全を支え、安全に関わる全ての業務の改善を後押しします。今後も事故ゼロ社会の実現をめざし、サービスの改善・改良に努めてまいります。

(ご参考) 機能拡張リリースのお知らせ～SSCV-Safety に「遠隔点呼機能」を追加。輸送事業者の業務効率化を強力にサポート～  
[https://www.logisteed.com/jp/sscv/safety/pdf/safety\\_news\\_20250124.pdf](https://www.logisteed.com/jp/sscv/safety/pdf/safety_news_20250124.pdf)

以上

#### 【サービスに関するお問い合わせ】

ロジスティード(株) DX ソリューション開発本部 サプライチェーンイノベーション部 SSCV 推進グループ  
E-mail : [sscv-safety\\_inquiry@logisteed.com](mailto:sscv-safety_inquiry@logisteed.com)

#### 【本リリースに関するお問い合わせ】

ロジスティード(株) 広報部 TEL : 03-6263-2803